

平成30年度上半期

# けいしん経営情報

平成30年9月末現在

KEISHIN REPORT 2018 DISCLOSURE



有利で安心 身近な けいしん

愛知県警察信用組合

〒460-8502  
名古屋市中区三の丸二丁目1番1号  
愛知県警察本部内

☎052-951-2973・961-0472

ホームページアドレス <http://www.aichikeishin.shinkumi.jp>

## 経営情報（半期情報の開示について）

平成30年度上半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

### 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区	分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)／(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成30年3月末	13	2	11	13	100.00
	平成30年9月末	18	2	16	18	100.00
危険債権	平成30年3月末	1	0	0	0	70.05
	平成30年9月末	2	0	1	1	70.08
要管理債権	平成30年3月末	—	—	—	—	—
	平成30年9月末	—	—	—	—	—
不良債権計	平成30年3月末	14	2	12	14	97.63
	平成30年9月末	20	2	17	19	97.04
正常債権	平成30年3月末	32,242				
	平成30年9月末	31,897				
合計	平成30年3月末	32,256				
	平成30年9月末	31,917				

(注) 平成30年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成30年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

〈平成30年9月末の算出方法〉

1. 債務者区分については原則として平成30年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
3. 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
4. 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。
5. 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

### 損益の状況

（単位：百万円）

区	分	平成30年9月末
業 務 純 益		133
経 常 利 益		127
当 期 純 利 益		91

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	平成30年9月末	〈参考〉平成30年3月末
自己資本比率	17.73	17.97

## 預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区分	平成30年9月末	〈参考〉平成30年3月末
預金残高	47,196	45,889
貸出金残高	31,878	32,210

## 貸出金業種別残高・構成比

（単位：百万円、％）

業種別	平成30年9月末		〈参考〉平成30年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	—	—	—	—
農業、林業	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	—	—	—	—
電気、ガス、熱供給、水道業	—	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—
運輸業、郵便業	—	—	—	—
卸売業、小売業	—	—	—	—
金融業、保険業	300	0.9	300	0.9
不動産業	—	—	—	—
物品賃貸業	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—	—
宿泊業	—	—	—	—
飲食業	—	—	—	—
生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—	—
教育、学習支援業	—	—	—	—
医療、福祉	—	—	—	—
その他のサービス	—	—	—	—
その他の産業	—	—	—	—
<b>小計</b>	<b>300</b>	<b>0.9</b>	<b>300</b>	<b>0.9</b>
国・地方公共団体等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	31,578	99.0	31,910	99.1
<b>合計</b>	<b>31,878</b>	<b>100.0</b>	<b>32,210</b>	<b>100.0</b>

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 有価証券の時価等情報

(単位：百万円)

### ◎満期保有目的の債券

	種 類	平成30年9月末			〈参考〉平成30年3月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	<b>小 計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	<b>小 計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>合 計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	

### ◎その他有価証券

	種 類	平成30年9月末			〈参考〉平成30年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	13,221	12,897	324	14,506	14,095	410
	国 債	423	397	25	835	795	39
	地 方 債	2,362	2,299	62	2,576	2,499	76
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	10,436	10,200	235	11,094	10,800	294
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	<b>小 計</b>	<b>13,221</b>	<b>12,897</b>	<b>324</b>	<b>14,506</b>	<b>14,095</b>	<b>410</b>
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	0	0	—	0	0	—
	債 券	4,035	4,091	△ 55	2,457	2,493	△ 35
	国 債	392	396	△ 3	287	297	△ 10
	地 方 債	580	599	△ 18	389	399	△ 10
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	3,062	3,095	△ 32	1,780	1,795	△ 15
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	<b>小 計</b>	<b>4,035</b>	<b>4,091</b>	<b>△ 55</b>	<b>2,457</b>	<b>2,493</b>	<b>△ 35</b>
<b>合 計</b>	<b>17,257</b>	<b>16,988</b>	<b>268</b>	<b>16,963</b>	<b>16,588</b>	<b>374</b>	

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額		科 目	金 額	
	平成30年9月末	(参考)平成30年3月末		平成30年9月末	(参考)平成30年3月末
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
現金	113,966	100,469	預金	47,196,600	45,889,724
預け金	8,953,130	7,619,773	当座預金	—	—
買入手形	—	—	普通預金	17,512,331	16,706,042
コールローン	—	—	貯蓄預金	—	—
買現先勘定	—	—	通知預金	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	定期預金	29,629,513	28,984,289
買入金銭債権	—	—	定期積金	40,611	199,237
金銭の信託	—	—	その他の預金	14,144	154
商品有価証券	—	—	譲渡性預金	—	—
商品国債	—	—	借用金	5,200,000	5,200,000
商品地方債	—	—	借入金	5,200,000	5,200,000
商品政府保証債	—	—	当座借越	—	—
その他の商品有価証券	—	—	再割引手形	—	—
有価証券	17,257,730	16,963,890	売渡手形	—	—
国債	816,090	1,122,390	コールマネー	—	—
地方債	2,943,170	2,965,880	売現先勘定	—	—
短期社債	—	—	債券貸借取引受入担保金	—	—
社債	13,498,370	12,875,520	コマニシャル・ペーパー	—	—
株式	100	100	外国為替	—	—
その他の証券	—	—	外国他店預り	—	—
貸出金	31,878,270	32,210,104	外国他店借	—	—
割引手形	—	—	売渡外国為替	—	—
手形貸付	—	—	未払外国為替	—	—
証書貸付	31,482,434	31,823,847	その他負債	223,630	196,468
当座貸越	395,835	386,257	未決済為替借	123,901	76,578
外国為替	—	—	未払費用	58,665	66,348
外国他店預け	—	—	給付補填備金	30	802
外国他店貸	—	—	未払法人税等	37,823	47,890
買入外国為替	—	—	前受収益	—	—
取立外国為替	—	—	払戻未済金	—	1,177
その他資産	237,201	248,062	職員預り金	—	—
未決済為替貸	4,395	3,954	先物取引受入証拠金	—	—
全信組連出資金	83,800	83,800	先物取引差金勘定	—	—
前払費用	—	—	借入商品債券	—	—
未収収益	85,172	91,170	借入有価証券	—	—
先物取引差入証拠金	—	—	売付商品債券	—	—
先物取引差金勘定	—	—	売付債券	—	—
保管有価証券等	—	—	金融派生商品	—	—
金融派生商品	—	—	金融商品等受入担保金	—	—
金融商品等差入担保金	—	—	リース債務	—	—
リース投資資産	—	—	資産除去債務	—	—
その他の資産	63,833	69,137	その他の負債	3,208	3,670
有形固定資産	43,293	50,791	賞与引当金	10,277	8,483
建物	—	—	役員賞与引当金	—	—
土地	—	—	退職給付引当金	110,321	110,321
リース資産	—	—	役員退職慰労引当金	—	—
建設仮勘定	—	—	特別法上の引当金	—	—
その他の有形固定資産	43,293	50,791	金融商品取引責任準備金	—	—
無形固定資産	14,473	15,663	繰延税金負債	33,108	63,969
ソフトウェア	14,473	15,663	再評価に係る繰延税金負債	—	—
のれん	—	—	債務保証	—	—
リース資産	—	—	負債の部合計	52,773,938	51,468,966
その他の無形固定資産	—	—	(純資産の部)		
前払年金費用	—	—	出資	61,573	59,923
繰延税金資産	—	—	普通出資金	61,573	59,923
再評価に係る繰延税金資産	—	—	優先出資金	—	—
債務保証見返	—	—	その他の出資金	—	—
貸倒引当金	△122,957	△118,838	優先出資申込証拠金	—	—
(うち個別貸倒引当金)	(△17,688)	(△12,433)	資本剰余金	—	—
			資本準備金	—	—
			その他資本剰余金	—	—
			利益剰余金	5,345,270	5,289,914
			利益準備金	59,923	58,881
			その他利益剰余金	5,285,347	5,231,033
			特別積立金	5,159,570	5,039,570
			(うち目的積立金)	(125,000)	(125,000)
			当期末処分剰余金	125,777	191,463
			自己優先出資	—	—
			自己優先出資申込証拠金	—	—
			組合員勘定合計	5,406,844	5,349,837
			その他有価証券評価差額金	194,326	271,112
			繰延ヘッジ損益	—	—
			土地再評価差額金	—	—
			評価・換算差額等合計	194,326	271,112
			純資産の部合計	5,601,170	5,620,949
資産の部合計	58,375,109	57,089,916	負債及び純資産の部合計	58,375,109	57,089,916

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。



# 損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成30年9月末	(参考)平成30年3月末
<b>経常収益</b>	<b>383,321</b>	<b>678,438</b>
資金運用収益	319,816	644,817
貸出金利息	233,622	481,534
預け金利息	5,470	11,683
買入手形利息	—	—
コールローン利息	—	—
買現先利息	—	—
債券貸借取引受入利息	—	—
有価証券利息配当金	77,371	148,247
金利スワップ受入利息	—	—
その他の受入利息	3,352	3,352
役務取引等収益	2,780	5,321
受入為替手数料	1,654	2,907
その他の役務収益	1,126	2,413
その他業務収益	60,722	27,920
外国為替売買益	—	—
商品有価証券売買益	—	—
国債等債券売却益	12,303	12,829
国債等債券償還益	—	—
金融派生商品収益	—	—
その他の業務収益	48,419	15,090
その他経常収益	2	380
貸倒引当金戻入益	—	—
償却債権取立益	—	—
株式等売却益	—	—
金銭の信託運用益	—	—
その他の経常収益	2	380
<b>経常費用</b>	<b>255,427</b>	<b>485,381</b>
資金調達費用	16,320	36,975
預金利息	16,083	36,466
給付補填備金繰入額	237	497
譲渡性預金利息	—	—
借入金利息	—	11
売渡手形利息	—	—
コールマネー利息	—	—
売現先利息	—	—
債券貸借取引支払利息	—	—
コマーシャル・ペーパー利息	—	—
金利スワップ支払利息	—	—
その他の支払利息	—	—
役務取引等費用	60,609	132,292
支払為替手数料	17,873	36,178
その他の役務費用	42,736	96,114
その他業務費用	9,516	42
外国為替売買損	—	—
商品有価証券売買損	—	—
国債等債券売却損	9,516	—
国債等債券償還損	—	42
国債等債券償却	—	—
金融派生商品費用	—	—
その他の業務費用	—	—
<b>経費</b>	<b>164,862</b>	<b>311,078</b>
人件費	99,289	186,596
物件費	64,874	123,717
税金	698	764
その他経常費用	4,118	4,992
貸倒引当金繰入額	4,118	4,764
貸出金償却	—	—
株式等売却損	—	—
株式等償却	—	—
金銭の信託運用損	—	—
その他資産償却	—	214
その他の経常費用	—	13
<b>経常利益</b>	<b>127,893</b>	<b>193,057</b>

科 目	平成30年9月末	(参考)平成30年3月末
<b>特別利益</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
固定資産処分益	—	—
負ののれん発生益	—	—
金融商品取引責任準備金取崩額	—	—
その他の特別利益	—	—
<b>特別損失</b>	<b>0</b>	<b>250</b>
固定資産処分損	0	250
減損損失	—	—
金融商品取引責任準備金繰入額	—	—
その他の特別損失	—	—
<b>税引前当期純利益</b>	<b>127,893</b>	<b>192,806</b>
法人税、住民税及び事業税	37,384	46,984
法人税等調整額	△ 1,456	△ 3,237
法人税等合計	35,927	43,747
<b>当期純利益</b>	<b>91,965</b>	<b>149,059</b>
繰越金(当期首残高)	33,812	42,404
積立金取崩額	—	—
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>125,777</b>	<b>191,463</b>

## 「経営者保証に関するガイドライン」への対応について(平成30年4月～9月まで)

該当なし

## 職域貢献活動(平成30年4月～9月まで)

- ・当組合の経営理念や組合員としての有利性、利便性等をデスクロージャー誌や警察機関誌、ホームページに情報開示しました。
- ・警察署の招集日や県警主催の各種ライフプランセミナー、休日相談会、退職者説明会等において、当組合のキャンペーン等についての広報活動、相談業務の強化を図りました。
- ・警察本部内や警察署で、お昼休憩時間帯に広報活動を行い、組合の有利性をアピールして利用促進に繋がっています。
- ・若手警察官：警察職員の生活支援として、奨学金借換え貸付キャンペーンを実施中です(平成31年3月まで)。
- ・サポート貸付の特別金利キャンペーンを実施中です(平成31年3月まで)。
- ・組合員への利便性向上に向けた以下の貸付施策を実施いたしました。住宅貸付の契約金額に、住宅等諸費用を100万円まで上乗せ融資できるようにいたしました。若年層の自動車貸付利用者等の利便性を図るため、勤続1年以上3年未満の方の簡易貸付限度額を200万円から300万円に上げました。
- ・平成30年6月15日から、同年8月末日まで金利上乗せのスーパー定期預金サマーキャンペーンを実施しました。

## トピックス(平成30年4月～9月まで)

- ・平成30年7月28日付週刊ダイヤモンド「全国393信金・信組勝ち残りランキング」で中部圏信組で昨年に引続き第1位にランキングされました。
- ・組合員還元として、平成29年度の利用分量配当金を、平成30年6月28日付で組合員の皆様の普通預金口座へ入金いたしました。(預金利息の20%、貸出金利息の5%)
- ・平成29年度の出資配当金を、平成30年6月28日付で組合員の皆様の普通預金口座へ入金いたしました。(出資配当金 年利率6%)
- ・しんくみの日週間に協賛し、店頭、ATM コーナーにおいて平成30年9月3日、4日に「花の種とポケットティッシュ」をお客様に進呈しました。また、渉外広報係において、「しんくみの日週間」を組合員の皆様へ周知する広報活動を行いました。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。